

## 平成21年度・第1回小平市立学校給食共同調理場運営委員会議事要録

開催日 平成21年6月17日（水）午後3時30分～午後4時40分

会 場 小平市立学校給食センター会議室

出欠席 出席者11名 欠席者 2名 事務局 5名

傍聴者 なし

### 次 第 議題

- 1 委嘱状伝達
- 2 教育部長挨拶
- 3 自己紹介
- 4 委員長・副委員長紹介
- 5 学校給食センターの紹介（パワーポイントにて説明）
- 6 議題
  - (1) 協議事項
  - (2) 報告事項
    - ① 平成20年度中学校給食費会計報告
    - ② 平成21年度中学校給食実施計画
    - ③ 食器の入替えについて
  - (3) その他
    - ① 箸について

## 議 事 要 録

### 所長

皆さん、こんにちは、お忙しいなか出席をいただきありがとうございます。本日の運営委員会は、「小平市市民参加の推進に関する指針」の適用となり、事務局で議事要録を作成し、委員の皆様へ校正をいただいてから小平市のホームページに掲載いたしますので、ご了解をいただきたいと思います。

第1回小平市立学校給食共同調理場運営委員会開催にあたりまして、委嘱状の伝達を行ないたいと思います。

委嘱状は教育部長から伝達させていただきます。皆様の自席で伝達いたしま

すので、教育部長が前に行きましたら、ご起立のうえお受け取りください。

それでは、教育部長よろしく願いいたします。

(教育部長より委嘱状伝達)

以上で、委嘱状の伝達が終了いたしました。引き続き、教育部長よりご挨拶をいただきたいと思えます。

それでは、教育部長よろしく願いいたします。

## 教育部長

皆様、こんにちは。委員の皆様には初めてお目にかかりますが、どうぞよろしく願いいたします。

本来、教育長が皆様に委嘱状をお渡しすべきところですが、昨日から公務のため岡山県井原市に出張しておりますので、教育長にかわり委嘱状をお渡しさせていただきました。教育長からは、1年間よろしく願いいたしますとのことでした。

皆様、ご存知のことと存じますが、小平市の中学校給食は、市内の8校の給食を一度に調理して、各中学校へ届ける共同調理場方式でございます。当時といたしましては、画期的な施設でございました。お陰さまで、今年、28年を迎えまして保護者の方からも評価をいただいているところでございます。また、栄養士や調理員をはじめ中学校給食に携わっている方々のご尽力もでございますが、中学校給食を昭和57年5月から開始して以来、この共同調理場運営委員会におきまして、歴代の委員の皆様から貴重なご意見をいただきまして、現在に至っていると思っております。

教育委員会といたしましても、食育基本法ができましたことから食育に力を入れているところでございます。昨年は、食育を推進するために指針を作成いたしましたして、各学校で食育に取り組んでいるところでございます。

また、今年、多くの委員さんが入れ替わりましたので、新たな視点で中学校給食につきまして、貴重なご意見、ご助言を頂ければと思っております。

簡単でございますが、ご挨拶とさせていただきます。よろしく願いいたします。

## 所長

教育部長、ご挨拶ありがとうございました。

本日は、第1回目の委員会でございますので、自己紹介をお願いしたいと思います。

(全員から自己紹介)

## 所長

皆様、自己紹介ありがとうございました。

続きまして、学校給食共同調理場運営委員会の委員長と副委員長の選任で

ございますが、例年、中学校校長会会長に委員長をお願いいたしております。小平第一中学校長に当委員会の委員長に、副委員長を上水中学校長をお願いいたしたいと思います。皆様、よろしくお願いいたします。

ご異議がないようですから、決定とさせていただきます。

(全員了承)

議事に入ります前に、学校給食共同調理場運営委員会の役割等につきまして、栄養士がパワーポイントにまとめましたのでご覧いただき、学校給食センターの理解を深めていただきたいと思います。

### 栄養士

学校給食センターについてパワーポイントにて説明。

### 所長

只今の学校給食センターの説明で、センターの様子を少し理解していただけたかと思います。

それでは、委員会の進行を委員長をお願いしたいと思います。委員長よろしくお願いいたします。

### 委員長

議事を進めてまいりたいと思います。

第1の協議事項はありますか

所長 本日は、特にございませぬ。

### 委員長

協議事項は無いということなので、報告事項にいきたいと思います。「平成20年度中学校給食費会計報告」をお願いします。

### 所長

お手元の資料1に添いまして説明をさせていただきます。

平成20年度中学校給食費会計1年間分の給食費の決算でございます。

先日の6月2日に中学校校長会会長、それから、中学校保護者代表のかた2名の監査委員に、収支決算書に基づきまして、諸帳簿、証拠書類等監査していただき、ご承認をいただいたものでございます。

収入の部、給食費でございます。給食費は、1食280円で、生徒・教職員、試食会等の給食費でございます。年間の総額が227,357,300円でございます。2番目の諸収入でございますが、これは給食費を管理している口座の利子が、3,244円でございます。市から保存食代といたしまして212,800円をいただきました。つづきまして、前年度繰越金でございます。これは、19年度からの繰越金でございます。221,162円を20年度当初予算に入れたものでございます。4番目の過年度分給食費の収入が、723,137円でございます。平成15年度から平成19年度までの過年度分給食費で、

これは、平成20年度に学校給食センターで催告等をしたことにより収入になったものでございます。

5番目の運転基金繰入でございますが、昨年、小麦粉、油製品等が高騰し、献立の工夫だけではまかなえず、1,750,000円の基金繰り入れをおこないませんでした。

以上、収入の合計でございますが227,357,300円でございます。

次に、右の欄の未収入額についてご説明いたします。20年度に発生した給食費の未収入額は1,390,357円でございます。平成19年度と比較いたしますと、未納件数は55件で、生徒総数で割りますと0.013%になります。金額では146,000円程減少いたしました。金額ベースの収納率は99.4%になります。未納の解消には各中学校で並々ならぬご努力をいただいておりますことも併せて報告をさせていただきます。過年度分給食費の未収入額は、3,639,936円となっておりますが、これは、平成16年度から19年度までの4年間の累積した未納の額でございます。それに20年度の未納分を足しますと、3月時点の5,030,293円の未納金となります。この未納金につきましては、学校給食センターで5年間催告等を行ない未納を減らす努力をいたします。

次に支出の部でございます。食材料費は食材料への支払にあてております。一番目に、主食、牛乳、副食と明記されております。合計額が、226,012,062円でございます。2番として給食費還付金でございます。還付金は、主に、アレルギーを持つ生徒の場合、牛乳、ヨーグルト、プリン、ゼリー等不食分及び学級閉鎖による不食分を計算いたしまして、3月に精算し還付いたしております。平成20年度につきましては、1,043,458円でございます。3番目は、ゆうちょ銀行手数料でございます。現在、給食費は、学納金として保護者の口座から、各学校長の口座に振り込まれます。その中から給食費だけを学校給食センターの所長口座に資金移動する際に係る手数料や給食費を還付する場合の手数料が17,370円でございます。

支出合計として227,072,890円でございます。

以上が、平成20年度の収支決算でございます。収入支出差引額についてですが収入の合計から、支出の合計を引きますと284,410円となります。これにつきましては、平成21年度へ繰越いたしました。

次に、基金についてでございます。20年度当初、物価調整基金として、給食費の平準化と調達物資の暴騰時の供出用として、2,000,000円と、年度端境期の食材料費支払い用回転資金としての運転基金1,750,000円で、2つの基金合計が3,750,000円ございました。

物価高騰が騒がれる中、献立の工夫等でやりくりをしてまいりましたが、運

転基金1, 750, 000円を給食費会計に繰り入れを行いましたので、平成21年度の基金は、物価調整基金の2, 000, 000円となります。

この決算書につきましては、教育委員会6月定例会への報告後、各学校へ報告し、保護者の方には7月の献立表の裏面に印刷いたしまして、ご報告させていただきます。よろしくお願いいたします。

以上でございます。

### 委員長

平成20年度中学校給食費会計報告の報告が終わりました。

報告事項2番目の、平成21年度中学校給食実施計画の説明をお願いします。

### 所長

それでは、引き続きまして平成21年度中学校給食実施計画につきましてご説明いたします。この計画は、平成20年度第3回共同調理場運営委員会でご審議をいただき決定されたものでございます。

実施計画につきましては、既にスタートしておりますので、要点のみ説明をさせていただきますと思います。

1の実施期間でございます。平成21年4月8日（水）から平成22年3月24日（水）までを予定しております。

次に、年間標準給食回数でございますが、1年生につきましては、年間178回以上、2年生につきましては、年間175回以上、3年生につきましては、170回以上食べていただくという基準回数です。次の4番目の表を見ていただきますと、各学校の学年毎に、予定の給食回数、年間の給食費の予定が載っておりますのでこちらを参考にさせていただきたいと思います。なお、学校の行事等で多少の回数等変動がある場合もございます。

5番目の給食費でございます。給食費につきましては、平成21年度につきましても、一食280円で前年同様でございます。280円の中身でございますが、この施設の維持管理経費や人件費及び光熱水費は含まれておりません。食材費に掛かる1食単価でございます。

現在、保護者の方から、振り込んでいただいております各月の給食費でございますが、一律5, 200円を納めていただいております。引落とし回数は、9回でございます。1回目は、4月、5月を一括で徴収させていただいております。引き落とし日は、毎月4日でございます。2月に給食の実数をとらえ清算をいたしております。今年度、計画では引落としの回数を9回としております。納入方法につきましては、ゆうちょ銀行の「学校納付金自動振替システム」が引落とし手数料等安価なため利用しております。ただ、皆様の給食費を自動振替する際、手数料10円は保護者の方にご負担いただいていることはご承知いただきたいと思います。

6番目の給食費会計は、毎年度、決算を行い監査委員の監査を受け、保護者の方々へ毎月配布する献立表の裏面に決算書を印刷し、お知らせするとともに適正な執行に努めます。また、学校給食センターのホームページにも掲載いたしますので、ご覧いただきたいと思ひます。

7番目の献立作成でございます。献立作成につきましては、学校給食センターの栄養士2名が献立を立てております。

中学校の場合は、小平市献立作成委員会を各学期に1回開催いたしまして、栄養士が作成いたしました給食献立案を委員会で審議、ご意見をいただき、最終的に決定する形を取らせていただいております。

学校給食センターの特徴でございますが、コロッケ等は原材料から作る手作りを基本にしております。冷凍品、半加工品は使用いたしておりません。安全には十分注意いたしてあります。

次に、8番目の衛生管理でございますが、こちらで従事する職員と調理場で働く調理員すべて、月2回の細菌検査を行ひまして、衛生管理を徹底させていただきます。また、調理につきましては、食品の中心温度が85℃1分間以上とございますが、O157ですと75℃1分間以上でよろしいのですが、ノロウイルスの死滅する温度85℃1分間以上として、調理には万全を期してあります。

9番目の食育でございますが、小学校ですと各学校に栄養士がおりますので、児童に食に関するお話などする機会があると思ひますが、中学校はセンター方式のため栄養士2名が学校給食センターにおりますので、学校との連携が大切であると考えています。食育は各学校が主体となって推進しているところですが、学校給食センターで食育推進に向け学校との連携を図る一環として、学校給食センターのホームページでも給食に関する情報を発信したいと考えております。

以上、簡単に説明させていただきました。

### 委員長

報告事項1番目の平成20年度中学校給食費会計報告及び報告事項2の平成21年度中学校給食実施計画の報告がありました。ご質問等、ございますか。

### 委員

平成20年度中学校給食費会計報告の支出で、その他の17,370円について、もう1度説明をお願いします。

### 所長

ゆうちょ銀行への手数料でございます。現在、給食費は、学納金として保護者の口座から、各学校長の口座に振り込まれます。その中から給食費だけを学校給食センターの所長口座に資金移動する際に係る手数料や、給食費を還付す

る場合の手数料が17,370円でございます。

### 委員長

その他、ご質問等ございますか。

特に、ないようですから報告事項3番の食器の入替えについて、説明をお願いします。

### 所長

食器の入替えでございますが、今年度、2学期から入れ替える食器を委員の皆様に見ていただくために、新しい食器と現在使用している食器を用意いたしましたので、ご覧いただきたいと思っております。

現在、使用しております食器は、メラミン製食器です。2学期から全面入替えをする食器は、耐熱ABS樹脂製の食器です。

平成20年11月の共同調理場運営委員会でも食器のお話をしましたが、保護者委員の方から、磁器食器が良いという意見がありました。また、小平市議会でも磁器食器を望む声もありました。磁器食器についても検討をしましたが、磁器食器にする場合、食器がかさばることや重いこともあり、食器洗浄機、消毒・乾燥させるための保管庫の増設が必要なことに加え、配送設備や配送車両の増車等、施設を大幅に増改築する必要があることから、現施設での磁器食器導入は困難であるとの結論になりました。

メラミン食器は4、5年経ちますと表面のコーティングが剥がれ、汚れが落ちにくくなります。毎年、2,000枚から3,000枚程度買い替えていましたが、約30,000枚ある食器が入れ替わるのに長い期間を要します。また、年3回程、薬剤師会にお願いして食器等の衛生検査を行っていますが、衛生面の向上のために全面的に食器を入替えるよう、薬剤師会から要望もいただきました。

食器を入替えるための予算が決まりましたのが、6月9日の市議会本会議で補正予算という形で決定いたしました。本日、報告という形にさせていただいたのは、予算が成立と同時に食器購入の契約を小平市の契約担当部署に依頼しませんと、2学期の導入に間に合わないという事情がございました関係で、今、ご覧いただいている食器に決めさせていただきました。

新しい食器は、メラミン製食器と比べて軽いことと、表面を塗装してから焼付をしてありますので、塗が剥がれにくいため汚れが落ちやすいと思っております。また、ABS樹脂は、子供の玩具で知られていますレゴブロックの素材にも使用されており安全性が高いということで選定したものでございます。

予算的には、17,000,000円強になります。保護者の方からいただく給食費からではなく、小平市の予算から全額支出されるものです。

以上です。よろしくお願いたします。

## 委員長

食器の入替えについて、説明が終わりました。何か、ご質問ございますか。

特にないようですから、次に、その他、箸について説明をお願いいたします。

## 所長

箸についてでございますが、本日、特に資料など用意してございません。学校給食センターでは10数年前まで、割り箸をお出ししていましたが、中学生の意見発表会で割りばしは地球環境に悪いとの発表がされ、それ以来、箸を持参していただいています。今現在、各学校に行ってみますと、ほとんどの生徒が持参していない現状です。学校給食センターでは毎回、スプーンかフォークを出していますので、箸がなくても食べられる環境にあります。

箸を持参するよう指導を強化するにしても、不可能に近い状態であると思っておりますので、学校給食センターで箸を用意しようと考えております。今年度、箸の素材、洗浄方法、運搬方法等を検討して、来年度、生徒に箸をつけてあげたいという意向を持っております。また、箸をつけてくださいという要望を数年来、中学校校長会からも要望をいただいておりますので、来年度の予算要求に向けて検討してまいりたいと考えております。

## 委員長

来年度に向けて箸を検討していくということですが、ご意見等ございますか。

## 委員

中学校校長会では、どのようなことから箸を要望したのですか。

## 委員長

魚などの和食の時、スプーンやフォークで食べられないことはありませんが、やはり、和食には箸だと思います。和食の時には箸を使いなさいと指導していますが、箸を持参する生徒は、学年によって違いますが多くないです。持参しても簡単に洗って学校に置いたままのようですから、衛生上良くない面もあります。割りばしを使っている学校もありましたが、割り箸も使い捨てであり、毎年、費用が大変だと思います。以上のようなことから毎年、校長会として要望しています。

## 委員

今年、中学に入学した子から給食を食べる時、箸は必要だと言われた。箸を持って行くことは環境に良いことだねと言うと、上の子は箸を持っていかなかったという会話になりました。校長先生は現場を見ていると思いますので、小松委員長のいう通りだと思います。やはり、日本人は、和食を食べる時は箸を使うべきだと思います。子供同士の会話では、魚をスプーンで食べる時、子なりに少しでも楽な方法を考えているようです。世の中は、マイ箸のブームになっています。中学校は小学校と違って高校受験等を控えて、いろいろな取り組



みをしている場合ではないと思いますが、環境について生徒会や学校で、もう一度話し合いをして問題提起をして、何故、今、箸を持参しなければいけないのか、生徒に考えさせる必要があると思います。

小平第四小学校では、コミュニティスクール等のいろいろな取り組みをしていますが、総合学習の時間に身近な玉川上水の環境を良くしようとか、あいさつ運動をしようとか子供から発信することが多いです。中学校は勉強する所であると思いますが、一石を投じて欲しいと思います。CO<sup>2</sup>を削減するというニュースもある中、京都議定書もなかなか履行できない状況にもありますが、この話を生徒達に投げかけると、逆に生徒達の方が吸収すると思います。そのうえで、箸を持ってこなくてはいけないんだと思うと、持って来ると思います。箸は持って行くものなのか程度では、なかなか持っていかないと思います。

### 所長

昨年秋に、さんまの塩焼きをお出ししました。事前に各学校へ箸を持参するよう生徒に指導していただくようお願いをしました。当日、ある学校の様子を見させていただきました。半数近くの生徒が持参していたクラスもあれば、あまり持参していないクラスとまちまちでした。事前にPRしてもなかなか持参してもらえない状況です。委員長からもお話がありましたが、箸を持って来るまでは良いのですが、箸を置いて帰り次の日にそのまま使用されますと、衛生上心配です。また、主に大人の世界ではマイ箸がブームと思いますが、中学生になりますと、教科書の他に体操着や教材等の持ち物が多く、箸どころではないということも聞いたことがあります。今の現状を見ますと学校給食センターで箸を用意することで、生徒には負担をかけず勉強にいそしんでいただくのが良いとの考えもあり、来年度に向けて箸について予算要望をしていきたいと思っています。

### 委員長

授業の持ち物は前日に黒板等を書いて、学活の時にメモを取らせるように全中学校で行っていると思います。持ち物検査をすると必ず忘れ物をする生徒が何人かです。持ち物を忘れないようにするのは意外と大変です。

### 委員

ある日の子どもの通学カバンを測ったら6kgもありました。重い荷物を持って、たかの台から小平第四中学校まで通っていますが、箸の1膳位と思っても子どもはいらぬといひます。

### 副委員長

小学校は自校方式で箸は出ていると思いますが、生徒には箸が出るものとしみ込んでいると思います。教職員が小平市の中学校に転勤してくると、給食に箸がついていないことに驚きます。長い間、箸を付けてくださいという要望を

していますが、実は箸を洗浄するのは難しく特別な機械の導入等、種々検討され来年度導入していただければありがたいと思います。

#### 所長

現在、研究中でイメージは出来上がりつつあります。箸の洗浄機もありますが、メーカーが大阪にあると聞いておりますが、遠方から機械を導入しますとメンテナンスに困りますので、最初は手洗いをして、既設の洗浄機で洗う方法を研究しています。また、食器や食缶と乾燥時間が違います。木製の箸ですと乾燥する時間が長くかかりますので、どのような箸にするのか。消毒・乾燥のための保管設備、配送方法等を検討する必要があります。

#### 委員長

その日の献立によって、変えては。

#### 所長

献立によって、スプーンと併用するのか、箸だけにするのか変わると思いません。

#### 委員

箸を持参するよう、毎月の献立表等を書いてはいかがでしょうか。

#### 所長

毎月の献立表及び各クラスに配布している盛付図にも箸を持参するよう書いています。

#### 委員

今日は生徒と先生も含めて全員が、フォークでうどんを食べたと子供から聞き驚きました。入学してから2週間位スプーンとフォークで生活をしていたこととなりますので、4月20日の保護者会の時に、お母様方にこの話をして、子供にお箸を持たせようと思っておりますが、どう思いますかと聞きました。お母様方も驚いて、箸の話になりました。まず、担任の先生にお願いしたところ、若い先生で箸を持参する習慣がないので申し訳ありませんということでした。私は幼稚園児に箸の使い方等を教えていた経験がありまして、中学生が箸を持っていないのに驚き、日本はどうなってしまうのかと思いました。箸のことを保護者会で話し会えたことは良かったと思っております。現在も半数以上の生徒が箸を持参していませんし、洗っていない箸を使ったりするため、非常に不衛生なので学校給食センターで用意してくださると、衛生的で良いと思います。保護者としてもお願いしたいと思っております。

#### 所長

委員の皆様のご意向を踏まえ、来年度に向けて努力したいと思います。

#### 委員長

他に、ご質問等ございますか。特に、ないようですから議事を終了いたします。

す。最後に、学務課長お願いします。

#### 学務課長

先程、説明がございましたが、共同調理場運営委員会につきましては、委員の皆様からご助言をいただき、所長がその助言に基づいて学校給食センターを運営していく組織でございます。

只今の箸の件もそうですが、今後、何回かの運営委員会を開催する中で、充分ご協議いただきたいと思っております。予算がつくか分かりませんが来年度に向けての課題となると思っておりますので、皆様のご意見をいただきながら検討してまいりたいと考えております。

この運営委員会は、学校給食センターを運営する上で重要な組織でございますので、遠慮なくいろいろご意見を言っていただき、生徒の喜ぶ給食を今後提供していきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

本日は、ありがとうございました。

#### 委員長

平成21年度第1回小平市立共同調理場運営委員会を終了いたします。ご協力ありがとうございました。